

平成30年度 第4回 電子デバイス事業化フォーラム 開催報告

2019年1月19日（土）、福山市の福山商工会議所で第4回電子デバイス事業化フォーラムを開催しました。

このフォーラムは、高い技術力を持つ備後地域の半導体・電子デバイス製造装置分野の企業を中心に、その分野の専門家や大手企業の技術者による市場動向や最先端技術等についての講演、講師との交流、情報交換などを通じて地域ネットワークの拡充や事業化促進を図ろうとするものです。

今回は、「最先端半導体デバイス技術の動向」をテーマとし、取材に基づいた貴重な市場動向などを株式会社産業タイムズ社代表取締役社長／一般社団法人日本電子デバイス産業協会（NEDIA）理事（副会長）の泉谷 渉氏からご講演いただくとともに、夢があり未来に希望が持てる最先端技術などを大阪大学名誉教授／大阪大学産業科学研究所教授の関谷 毅氏からご講演をいただきました。

また、最先端の可視光通信技術について近畿大学次世代基盤技術研究所 知能計測工学研究センター／近畿大学 工学部電子情報工学科システム工学研究科教授の藤本 暢宏氏より研究シーズのご紹介をいただきました。

今回も多くの皆さまにご参加いただき、最先端技術の理解が深まり大変参考になったと好評の声を多くいただきました。

【開催概要】

日 時 2019年1月19日（土） 13:30～17:00
場 所 福山商工会議所 101会議室（福山市西町2-10-1）
主 催 公益財団法人 中国地域創造研究センター／中国経済産業局／備後半導体技術推進連合会
参 加 者 106名

【プログラム】

(1) 開会挨拶：公益財団法人 中国地域創造研究センター 専務理事 増矢 学

(2) 講演1

題目 「電子デバイス200兆円の時代が見えてきた！！
～センサー、マイコン、車載、パワーなどで活発な動き～」

講師 株式会社 産業タイムズ社 代表取締役 社長／
一般社団法人 日本電子デバイス産業協会（NEDIA）理事（副会長） 泉谷 渉 氏

(3) 講演2

題目 「シート型センサシステムで創る豊かなIoT・AI社会
～脳・構造物センサを実例に～」

講師 大阪大学 名誉教授／大阪大学 産業科学研究所 教授 関谷 毅 氏

(4) 研究シーズ紹介

題目 「照明用可視光 LED を活用する可視光通信の高速化と長距離化」

講師 近畿大学 次世代基盤技術研究所 知能計測工学研究センター
近畿大学 工学部 電子情報工学科 システム工学研究科 教授 藤本 暢宏 氏

(5) 閉会の挨拶：備後半導体技術推進連合会（BISTEC） 会長 崎谷 文雄

【会場風景】



(泉谷氏)



(関谷氏)



(藤本氏)



(全体風景)



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>